足立新田高等学校　年間授業計画

足立新田高等学校 令和7年度（1学年用）教科保健体育　　科目 保健

教　科：保健体育　　科　目：保健　　単位数：　1　単位

対象学年組：第　1 学年　 1 組～　 7 組

使用教科書：（『新高等保健体育』（50　大修館　保体702）　　）

教科　保健体育　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに，技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】運動や健康についての自他や社会の課題を発見し，合理的，計画的な解決に向けて思考し判断するとともに，他者に伝える力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し，明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

科目　保健　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに，技能を身に付けるようにする。	健康についての自他や社会の課題を発見し，合理的，計画的な解決に向けて思考し判断するとともに，目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。	生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し，明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1・2学期	現代社会と健康 【知識及び技能】 わが国の疾病構造や社会の変化に対応して，健康を保持増進するためには健康に関して深い認識をもち，一人一人が自らの健康を適切に管理すること及び環境を改善していくことが重要であることを理解できるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 現代社会と健康に関わる事象や情報から課題を発見し，疾病等のリスクの軽減，生活の質の向上，健康を支える環境づくりなどと，解決方法を関連付けて考え，適切な方法を選択し，それらを説明することができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 現代社会と健康について，自他の健康の保持増進や回復，それを支える環境づくりについての学習に主体的に取り組もうとすることができるようにする。	・教科書，学習ノート等を使用し，講義・ペア・グループによる学習形式によって対話的に学ぶ。 ・必要に応じてICTを適切に活用し，学習効果を高める。 ・実験，実習，フィールドワーク，ロールプレイなどを取り入れ，主体的に学ぶ。 ・ブレインストーミング，ディスカッション，課題学習，ケーススタディなどを通して学びを深める。	【知識・技能】 ・現代社会と健康について理解を深めている。 【思考・判断・表現】 ・現代社会と健康について，課題を発見し，健康や安全に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断しているとともに，それらを表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・現代社会と健康についての学習に主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	26
3学期	安全な社会生活 【知識及び技能】 事故等の発生には人的要因及び環境要因が関わることを踏まえ，事故等の防止に加え，発生に伴う傷害などを軽減し，安全な社会を形成するには個人の取組に加えて社会的な取組が求められることを理解できるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 安全な社会生活に関わる事象や情報から課題を発見し，自他や社会の危険の予測をもとに，危険を回避したり，傷害の悪化を防止したりする方法を選択し，安全な社会の実現に向けてそれらを説明することができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 安全な社会生活について，自他の健康の保持増進や回復，それを支える環境づくりについての学習に主体的に取り組もうとすることができるようにする。	・教科書，学習ノート等を使用し，講義・ペア・グループによる学習形式によって対話的に学ぶ。 ・必要に応じてICTを適切に活用し，学習効果を高める。 ・実験，実習，フィールドワーク，ロールプレイなどを取り入れ，主体的に学ぶ。 ・ブレインストーミング，ディスカッション，課題学習，ケーススタディなどを通して学びを深める。	【知識・技能】 ・安全な社会生活について理解を深めるとともに，応急手当の技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・安全な社会生活について，安全に関する原則や概念に着目して危険の予測やその回避の方法を考えているとともに，それらを表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・安全な社会生活についての学習に主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	9
							合計
							35